

平成19年第1回定例会：夜間議会開会挨拶（平成19年3月9日PM6：30～）

休憩前に引き続き会議を再開いたします。

傍聴者の皆様には、議会へ多数お出でいただき心から歓迎いたします。

夜間議会の開催につきましては、これまで開かれた議会づくりの一環としても検討してきた経緯もありますが、一般質問の主旨・役割や、開催時間に制限があること、実施した他町の実態から継続がむずかしいことなどを理由に見合わせてきました。

昨年実施しました、町民の皆さんとの懇談会の中で夜間議会開催への強い要望があり、検討の結果、仕事の都合などで昼間は傍聴に来ることができない方などに、傍聴の機会をつくり、行政・議会の活動内容をご理解いただくことを願って試行的に実施することにいたしました。

地方分権がさらに進み、自治体を取り巻く環境は予想できなかったほど厳しい状況が続く中で、自分達の町は、自分達の手で作らなければならない、町民が積極的に参画する、「協働のまちづくり」が求められております。

議会としては、町民と町政との距離を縮めて、議会をよりわかりやすくし、気軽に話ができ、気持ちが伝わる、身近な存在にすることが、これからの「まちづくり」にとって非常に大切なことだと考えております。

町民の皆様にとって「開かれた議会づくり」を目指して更に努力してまいりますので引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

なお、今後の参考にするため簡単なアンケートを用意しましたので、ご協力の程、よろしく願いいたします。

一般質問に入りますが、質問者、答弁者をお願い申し上げます。

今回の夜間議会は、限られた時間のなかで、一人一問とし、あわせて試行的に、質問時間・回数制限を撤廃する事としておりますので、質問者、答弁者ともに、お互いに理解しやすく、簡潔明瞭に発言していただくようお願いいたします。

それでは、一般質問を行います。

8名の議員から通告がありましたので、順次進めてまいります。